

三郷出張所だより

出張所だよりは江戸川河川事務所のホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa> に掲載しています。

国土交通省関東地方整備局
 江戸川河川事務所
 三郷出張所 発行
 電話 048(952)7015
 2016年11月【第35号】

【お知らせ】今年度の工事実施箇所について

三郷出張所管内(江戸川・中川・三郷放水路)並びに、運河出張所管内の江戸川右岸(吉川市)において、現在7件の工事が施工中です。

近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。



※施工延長及び工期については、現場状況や天候等によって変更する場合があります。

工事名	請負業者	主な工事内容	施工延長	工期
① H28三郷吉川河川維持工事	名倉建設(株)	三郷出張所管内の江戸川、中川及び三郷放水路、運河出張所管内の江戸川右岸について、維持管理関係の作業(除草作業を含む)を実施します。	管内全般	～ H29.3.31
② H27下内川地区堤防整備工事	川村建設(株)	首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴い、江戸川右岸36.5k付近の堤防強化のため、川裏の下段盛土を実施します。	約680m	～ H29.2.28
③ H27上内川地区基盤整備工事	小川工業(株)	首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴い、江戸川右岸38.5k付近の堤防強化のため、川裏の基盤整備を実施します。	約400m	～ H29.3.15
④ H27下内川地区基盤整備工事	日本道路(株)	首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴い、江戸川右岸37.5k付近の堤防強化のため、川裏の基盤整備を実施します。	約300m	～ H29.3.15
⑤ H28三郷排水機場除塵設備修繕工事	宇野重工(株)	三郷排水機場に設置してある除塵設備(ゴミ取り装置)について、劣化している部品の修繕工事を実施します。	—	～ H29.3.15
⑥ H27戸ヶ崎地区低水護岸工事	(株)内田緑化興業	中川左岸20.5k付近において、堤防を拡幅するための前段として川の中に鋼矢板を設置し、碎石や土砂で盛土を行う低水護岸工事を実施します。	約200m	～ H29.3.15
⑦ H27戸ヶ崎下地区低水護岸工事	戸邊建設(株)	中川左岸20.5k付近において、堤防を拡幅するための前段として川の中に鋼矢板を設置し、碎石や土砂で盛土を行う低水護岸工事を実施します。	約200m	～ H29.3.15

※H28.10.31時点での発注工事件数

この夏の三郷排水機場の運用実績です。

今年の夏を振り返ってみると、8月のお盆前までは少雨傾向による『渇水』の話題がニュースを賑わせていましたが、お盆明け頃からは一転、立て続けに発生する台風が毎週のように日本列島を通過する話題で持ちきりとなりました。

この『渇水』による非常事態を受け江戸川では、利根川と江戸川を結ぶ「北千葉導水路」並びに中川と江戸川を結ぶ「三郷放水路」を活用して、江戸川への河川水の補給（供給）を実施しました。

三郷排水機場では、中川の水量に余裕があり、かつ江戸川の水量が不足している時に、中川から三郷放水路を経由して江戸川に向けた水量補給を、6月から8月までの3ヶ月間で計14日間実施しました。

渇水期間中、皆さまには日々の暮らしの中で節水にご協力をいただき、たいへんありがとうございました。

さらに、日本列島を立て続けに通過した台風よりもたらされる豪雨対策（出水対応）としまして、台風9号並びに台風16号において、機場のポンプ運転を実施しました。

江戸川河川事務所では、事務所のホームページにおいて、管内の水防警報発令状況を瞬時に発表しておりますので、こちらも是非ご覧ください。

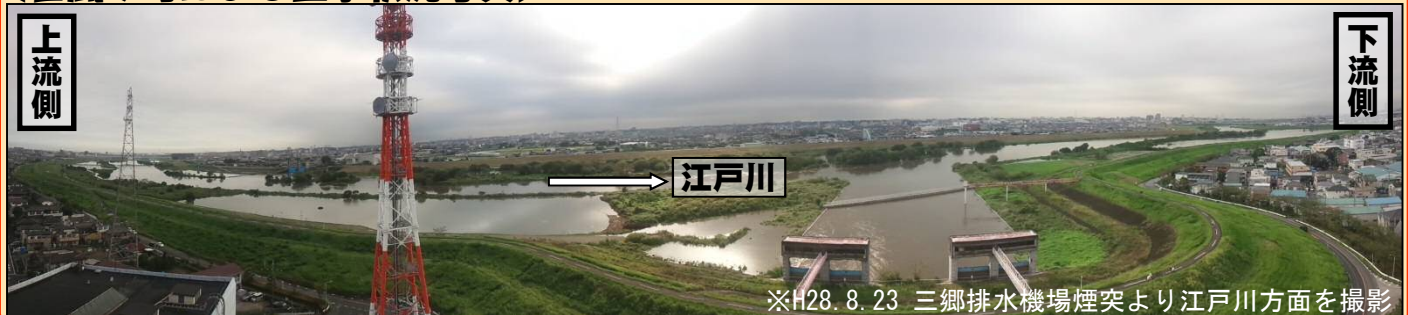
〔渇水に伴う運転実績〕

	運転日数	累積導水量
6月	4日	2,556,000 m ³
7月	5日	3,024,000 m ³
8月	5日	3,816,000 m ³
合計	14日	9,396,000 m ³
	東京ドーム換算	8 杯分相当

〔出水対応に伴う運転実績〕

出水名	ポンプ運転開始	ポンプ運転終了	ポンプ運転時間	200m ³ /sポンプ 運転時間	総排水量
台風9号	H28.8.22 11:30	H28.8.23 18:30	31時間00分	0時間	10,683,000 m ³
台風16号	H28.9.20 19:40	H28.9.21 1:40	6時間00分	0時間	1,446,000 m ³
	合計				12,129,000 m ³
	東京ドーム換算				10 杯分相当

〔台風9号による出水状況写真〕



水質事故対策訓練が執り行われました。

10月25日（火）、江戸川に面した三郷排水樋管（三郷排水機場）前の取付水路において、江戸川河川事務所主催による水質事故対策訓練が執り行われました。

万が一、油などの流出事故が発生した場合、被害の拡大防止や迅速な油の回収といった対応が、水質事故対策では重要な役割となるため、油処理の方法（油の種類や特性・オイルフェンス・マットの使用など）や簡易水質分析機器の使用などについて講習を行いました。

当日は、国土交通省や関係自治体の職員、並びに維持業者の従業員合わせて38名が訓練に参加しました。



※オイルフェンスを張り終わり、オイルマットを布設中。



☆ あ と が き ☆

季節もやっと涼しくなり、秋らしい日々が訪れるようになりました。連続して日本を通過していった今年の台風シーズンもいよいよ終わりを迎え、河川工事が本格的に動き始める時期となりました。

今でこそ、土砂運搬にはダンプが欠かせない存在となっておりますが、一昔前までは、堤防の盛土に必要な土砂を運ぶ手段として、小型のディーゼル機関車が土砂を積んだ何両ものトロッコを牽引して、工事を行っていた時期もありました。

これから本格化する河川工事に合わせ、工事箇所周辺の皆さまには何かと迷惑をお掛けすることになります。ご協力の程、よろしくお願いいたします。

江戸川河川事務所
携帯版ホームページ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/m/index.htm>

